

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	2009年1月30日から2019年1月18日までです。
運用方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中華人民共和国（以下、「中国」といいます。）の取引所上場の株式を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 2. 中国の経済発展に欠かせないインフラ整備や内需拡大に寄与する企業に焦点を当て、インフラ関連企業および内需関連企業の株式を中心に投資します。 3. 香港レッドチップ、香港H株、その他香港株式、上海及び深センB株を投資対象とします。また、今後上海A株、深センA株にも投資を行うことがあります。なお、流動性を考慮しA株の値動きに連動する債券を組入れることがあります。中国籍企業が中国・香港以外の株式市場に株式等（DR、カントリーファンドを含みます。）を上場している場合、投資を行うことがあります。 4. 原則として株式を高位に組入れる方針ですが、市況環境等によっては高位にならない場合があります。 5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
主要投資対象	中国の取引所上場株式を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>年2回、1月20日および7月20日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。</p>

中国インフラ・
内需関連株式オープン

【2015年1月20日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様の「中国インフラ・内需関連株式オープン」

は、2015年1月20日に第12期決算を迎えましたので
期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。


岡三アセットマネジメント

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎0120-048-214（営業日の9:00~17:00）

[ホームページ]
<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			香港H株指数		株式 組入比率	株式 先物比率	債券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込み 分配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率				
	円	円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円
8期(2013年1月21日)	11,152	300	36.6	12,105.71	27.2	95.7	—	—	265
9期(2013年7月22日)	11,264	200	2.8	9,448.51	△21.9	90.1	—	—	150
10期(2014年1月20日)	13,065	500	20.4	10,167.28	7.6	88.0	—	—	128
11期(2014年7月22日)	12,440	300	△2.5	10,355.73	1.9	83.2	—	—	89
12期(2015年1月20日)	14,146	500	17.7	11,475.85	10.8	91.1	—	—	87

(注) 基準価額および分配金(税込み)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) 香港H株指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 香港H株指数は当該日前営業日の現地終値です。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

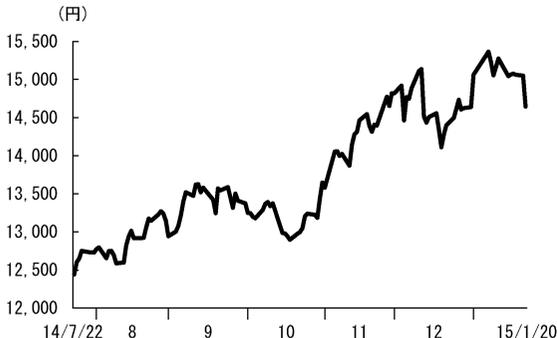
年月日	基準価額		香港H株指数		株式 組入比率	株式 先物比率	債券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率				
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%	%
2014年7月22日	12,440	—	10,355.73	—	83.2	—	—
7月末	12,771	2.7	11,119.32	7.4	90.4	—	—
8月末	12,942	4.0	10,931.60	5.6	92.0	—	—
9月末	13,249	6.5	10,439.03	0.8	53.3	—	—
10月末	13,581	9.2	10,628.88	2.6	88.0	—	—
11月末	14,819	19.1	11,013.87	6.4	90.6	—	—
12月末	15,062	21.1	12,019.75	16.1	88.8	—	—
(期末)							
2015年1月20日	14,646	17.7	11,475.85	10.8	91.1	—	—

(注) 期末基準価額は分配金(税込み)込み、騰落率は期首比です。

◎基準価額の推移

基準価額は期首の12,440円から、当期末は14,146円となりました。なお、当期末に500円(税込)の分配金をお支払いいたしましたので、分配金を含めた値上がり額は2,206円となりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たり、期末の基準価額は分配金(税込み)込みです。

◎基準価額の変動要因

(主なプラス原因)

- ・金融緩和や財政出動の拡大など中国政府の政策スタンスに注目し、ウェイトを引き上げた保険株やインフラ関連株などの上昇が基準価額にプラスに寄与しました。
- ・原油価格の下落を受けて業績の改善が見込まれると判断し、新規に組み入れた航空株や電力株などの上昇が基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・企業の成長性に着目して保有を継続した環境関連株やテクノロジー株、医薬品株が軟調に推移し、基準価額にマイナスに寄与しました。
- ・一時、高位に組み入れていた石油株が原油価格の下落を背景に下落し、基準価額にマイナスに寄与しました。

◎投資環境(市況)

香港・中国株式市場は、香港・上海両証券取引所の相互注文取次制度の導入に向けた準備の進展などが評価され、2014年9月上旬にかけて堅調に推移しました。その後、米国の早期利上げ観測が台頭したことや、香港の民主化デモが激化したことなどから、先行き不透明感が強まり、下落に転じました。しかし、11月中旬に相互注文取次制度の実施が発表され、香港・中国株式市場への市場参加者の拡大が期待されたほか、11月下旬に中国人民銀行(中央銀行)が2年4ヵ月ぶりに利下げを実施したことが好感され、期末にかけて上昇基調となりました。

◎ポートフォリオについて

・政策動向への対応

中国政府は足元の経済成長率が減速する中、景気支援策としてインフラ建設への投資に注力したことから、受注拡大が予想される建設株や建設機械株のウェイトを高めました。また、利下げや預貸率の規制緩和など緩和的な金融政策が続くと判断し、経営環境の改善が見込まれる中堅銀行株を新規に組み入れました。

・株式市場動向への対応

中国本土市場の大幅な上昇に対して追随を図るため、手数料収益や運用益の増加が期待される証券株や保険株のウェイトを引き上げました。また、原油価格の下落に対応するため、石油株のウェイトを引き下げた一方で、電力や航空、自動車などのエネルギーを多く消費するセクターのウェイトを引き上げました。

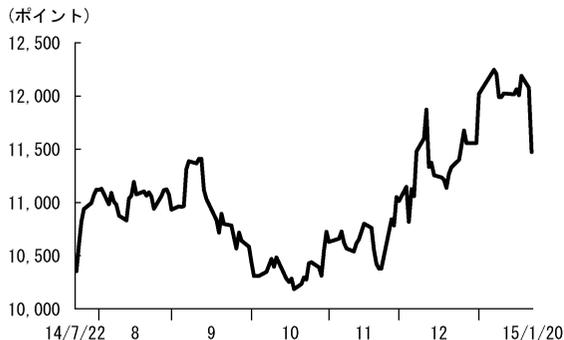
・為替相場への対応

原則として、組入外貨建資産の為替ヘッジは行っておりません。

◎参考指数との比較

分配金も考慮した当ファンドの基準価額は上昇となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としている香港H株指数は上昇となりました。

香港H株指数の推移



◎分配金

当ファンドは、毎年1月20日、7月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配収益対象とします。分配金額は委託会社が分配可能額、基準価額水準などを勘案のうえ決定します。

当期の分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準などを勘案し、500円（税込み）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第12期
	2014年7月23日～ 2015年1月20日
当期分配金	500
(対基準価額比率)	3.414%
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,639

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[投資環境の見通し]

中国経済は、住宅取得規制の緩和により不動産価格に底入れの兆しがみられるものの、輸出や鉱工業生産などの伸び率が低下基調で推移していることから、景気減速に対する警戒感が残ると思われます。しかし一方で、政策面に関しては、物価上昇率の鈍化を背景に追加金融緩和の実施が見込まれるほか、中国当局が自由貿易圏の構築に向けて海外でのインフラ投資を拡大する目的で「一帯一路」構想を発表するなど、財政政策に対する期待が高まっています。政策支援への期待を背景に、香港・中国株式市場は上値を試す展開になると予想します。

[運用方針]

マクロ環境や個別企業の業績動向を分析し、個別銘柄選択を重視して運用を行う方針です。セクター別では、政策支援の恩恵が見込まれるインフラや環境に関連する分野に注目します。なお、外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。

○ 1万口当たりの費用明細

(2014年7月23日～2015年1月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	126	0.915	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(68)	(0.495)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(52)	(0.377)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.043)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	51	0.368	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(51)	(0.368)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	32	0.234	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(32)	(0.234)	
(d) そ の 他 費 用	93	0.674	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(89)	(0.650)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(3)	(0.018)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用です。
合 計	302	2.191	
期中の平均基準価額は、13,737円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切り捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年7月23日～2015年1月20日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国 香港	百株 9,984	千香港ドル 8,244	百株 16,600	千香港ドル 8,927

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てです。

○株式売買比率

(2014年7月23日～2015年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	252,585千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	94,747千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.66

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年7月23日～2015年1月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 118	百万円 28	% 23.7	百万円 134	百万円 93	% 69.4

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	430千円
うち利害関係人への支払額 (B)	244千円
(B) / (A)	56.7%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

(2015年1月20日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
GOME ELECTRICAL APPLIANCES HOLDINGS LTD	800	300	34	520	小売
SANDS CHINA LTD	12	—	—	—	消費者サービス
AIA GROUP LIMITED	28	26	116	1,773	保険
FAR EAST HORIZON LTD	—	240	160	2,445	各種金融
ANGANG STEEL CO LTD-H	—	100	56	854	素材
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	30	20	55	836	素材
BANK OF CHINA LTD-H	380	690	288	4,386	銀行
DATANG INTL POWER GEN CO-H	—	200	81	1,244	公益事業
BEIJING ENTERPRISES HLDGS	25	—	—	—	資本財
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP LTD	500	220	113	1,726	公益事業
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	44	—	—	—	銀行
BYD COMPANY LIMITED-H	20	—	—	—	自動車・自動車部品
CHINA CITIC BANK CORP LTD-H	—	100	56	856	銀行
CHINA COMMUNICATIONS CONSTRUCTION-H	—	60	52	804	資本財
CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION-H	300	—	—	—	銀行
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	280	240	276	4,205	商業・専門サービス
CHINA MOBILE LTD	—	20	194	2,950	電気通信サービス
CHINA MERCHANTS BANK-H	—	75	128	1,957	銀行
CHINA OVERSEAS LAND & INVESTMENT LTD	50	130	308	4,686	不動産
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	442	22	13	202	エネルギー
CHINA RAILWAY CONSTRUCTION-H	355	240	217	3,307	資本財
CHINA RESOURCES LAND LTD	—	100	200	3,049	不動産
CHINA PACIFIC INSURANCE GROUP CO LTD-H	90	20	70	1,078	保険
CHINA TRAVEL INTL INV HK	—	500	127	1,939	消費者サービス
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	100	100	116	1,770	電気通信サービス
CHINA EASTERN AIRLINES CO-H	—	300	108	1,642	運輸
CHINA STATE CONSTRUCTION INTERNATIONAL	200	—	—	—	資本財
CLP HOLDINGS LTD	—	20	137	2,083	公益事業
CNOOC LTD	—	60	63	963	エネルギー
GREAT WALL MOTOR COMPANY-H	—	40	160	2,442	自動車・自動車部品
HONG KONG & CHINA GAS	—	60	107	1,633	公益事業
HUANENG POWER INTERNATIONAL INC-H	—	200	217	3,309	公益事業
INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA-H	590	570	310	4,724	銀行
HAITONG SECURITIES CO LTD-H	—	40	61	934	各種金融
LENOVO GROUP LTD	270	70	72	1,096	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PETROCHINA CO LTD-H	240	—	—	—	エネルギー
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	—	10	81	1,235	保険
SINO BIOPHARMACEUTICAL LIMITED	100	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SINOPHARM GROUP CO-H	—	24	66	1,007	ヘルスケア機器・サービス
SINOTRANS LIMITED-H	100	200	113	1,727	運輸
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	50	—	—	—	耐久消費財・アパレル
TENCENT HOLDINGS LTD	20	22	270	4,115	ソフトウェア・サービス
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	20	—	—	—	公益事業
ZHEJIANG EXPRESSWAY CO-H	340	140	128	1,948	運輸
SMI HOLDINGS GROUP LTD	3,000	—	—	—	メディア
CENTURY SUNSHINE GROUP HOLDINGS LIMITED	900	—	—	—	素材
C C LAND HOLDINGS LTD	550	—	—	—	不動産

中国インフラ・内需関連株式オープン

銘柄	株数	株数	当 期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
SINOMEDIA HOLDING LTD	130	—	—	—	メディア	
METALLURGICAL CORP OF CHIN-H	—	250	59	904	資本財	
CT ENVIRONMENTAL GROUP LIMITED	100	—	—	—	公益事業	
CHINA FIBER OPTIC NETWORK SY	440	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SIHUAN PHARMACEUTICAL HOLDINGS GROUP LTD	200	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NEW CHINA LIFE INSURANCE COMPANY LTD-H	—	91	406	6,180	保険	
XINJIANG GOLDWIND SCI&TEC-H	—	100	125	1,907	資本財	
HUADIAN FUXIN ENERGY CORPORATION LTD-H	—	200	70	1,067	公益事業	
FREETECH ROAD RECYCLING TECHNOLOGY (HD)	600	—	—	—	運輸	
XINYI SOLAR HOLDINGS CO LTD	640	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
OZNER WATER INTERNATIONAL HO	270	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
DYNAGREEN ENVIRONMENTAL PR-H	200	—	—	—	商業・専門サービス	
合 計	株 数 ・ 金 額	12,416	5,800	5,228	79,524	
	銘柄 数 < 比 率 >	37	38	—	<91.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の()内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 一印は組み入れがありません。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

○投資信託財産の構成

(2015年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	79,524	87.0
コール・ローン等、その他	11,886	13.0
投資信託財産総額	91,410	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産(82,019千円)の投資信託財産総額(91,410千円)に対する比率は89.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1香港ドル=15.21円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年1月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	91,410,933
コール・ローン等	11,886,557
株式(評価額)	79,524,374
未収利息	2
(B) 負債	4,083,330
未払収益分配金	3,086,640
未払信託報酬	989,769
その他未払費用	6,921
(C) 純資産総額(A-B)	87,327,603
元本	61,732,808
次期繰越損益金	25,594,795
(D) 受益権総口数	61,732,808口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,146円

(注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は1,4146円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は71,714,892円、期中追加設定元本額は54,996,703円、期中一部解約元本額は64,978,787円です。

○損益の状況 (2014年7月23日～2015年1月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	300,314
受取配当金	345,851
受取利息	△ 45,537
(B) 有価証券売買損益	12,162,279
売買益	21,761,904
売買損	△ 9,599,625
(C) 信託報酬等	△ 1,777,108
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,685,485
(E) 前期繰越損益金	4,263,392
(F) 追加信託差損益金	13,732,558
(配当等相当額)	(16,777,114)
(売買損益相当額)	(△ 3,044,556)
(G) 計(D+E+F)	28,681,435
(H) 収益分配金	△ 3,086,640
次期繰越損益金(G+H)	25,594,795
追加信託差損益金	13,732,558
(配当等相当額)	(16,777,114)
(売買損益相当額)	(△ 3,044,556)
分配準備積立金	11,862,237

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第12期
(a) 配当等収益(費用控除後)	257,486円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	9,186,510円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	16,777,114円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	5,504,881円
分配対象収益(a+b+c+d)	31,725,991円
分配対象収益(1万口当たり)	5,139円
分配金額	3,086,640円
分配金額(1万口当たり)	500円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項 目	説 明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項 目	説 明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	500円
支払開始日	2015年1月26日 (月) までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店

〈お知らせ〉

法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日：2014年12月1日)